

4/28 発表の Internet Explorer の脆弱性について

はじめに

2014/4/30 現在、マイクロソフト社より、Internet Explorer のバージョン 6/7/8/9/10/11 に関して、脆弱性を悪用しようとする限定的な標的型攻撃に関するアナウンスが発表されています。

参考URL:<https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/security/2963983>

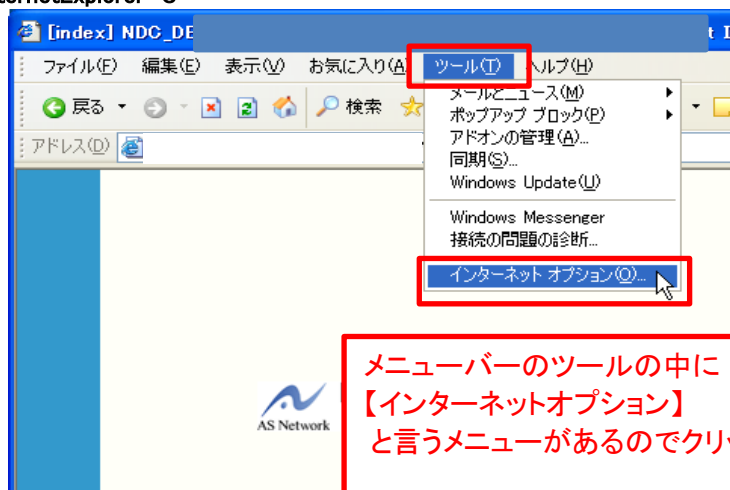
【ご利用様が悪意のあるホームページにInternet Explorerを使用してアクセスした場合に感染し、以降クライアントPCがハッキングされる可能性がある】

という内容の脆弱性です。**NDCのみをご利用の場合問題とはなりません**が、NDC以外のサイトもご利用の場合、以下の対応を行う事を推奨致します。

設定方法

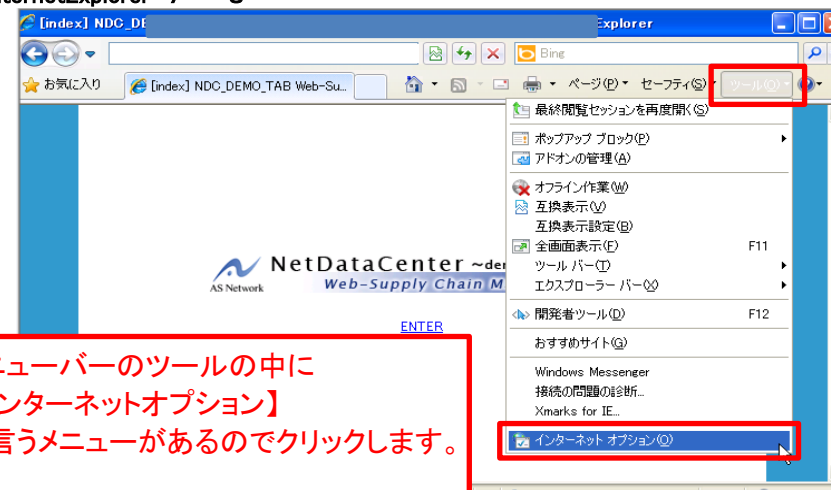
1. Internet Explorerのバージョンに関係なくNDCのログイン画面を表示します
2. 以下の画面ショットを参考に、【インターネットオプション】を開いて下さい。

Internet Explorer 6



メニューバーのツールの中に【インターネットオプション】と言うメニューがあるのでクリックします。

Internet Explorer 7・8



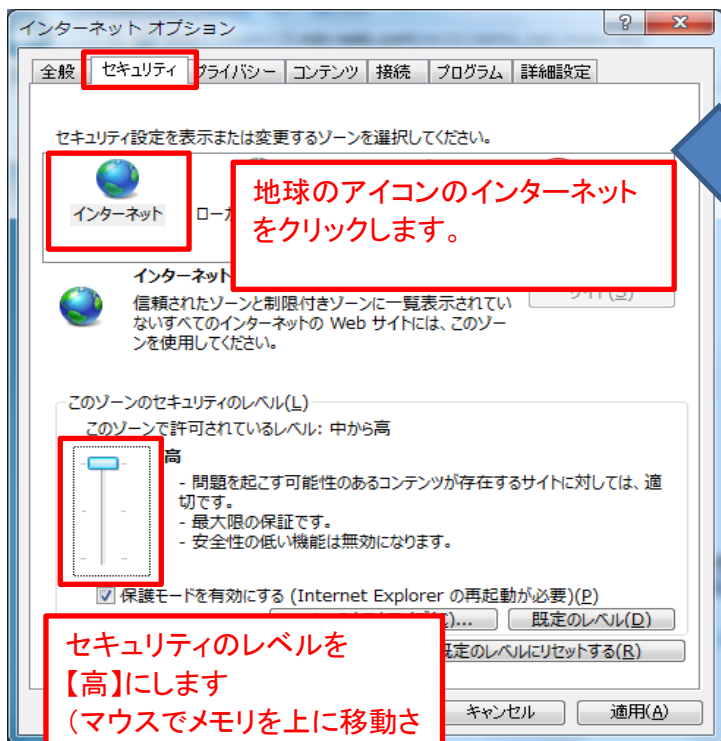
メニューバーのツールの中に【インターネットオプション】と言うメニューがあるのでクリックします。

Internet Explorer 9・10・11



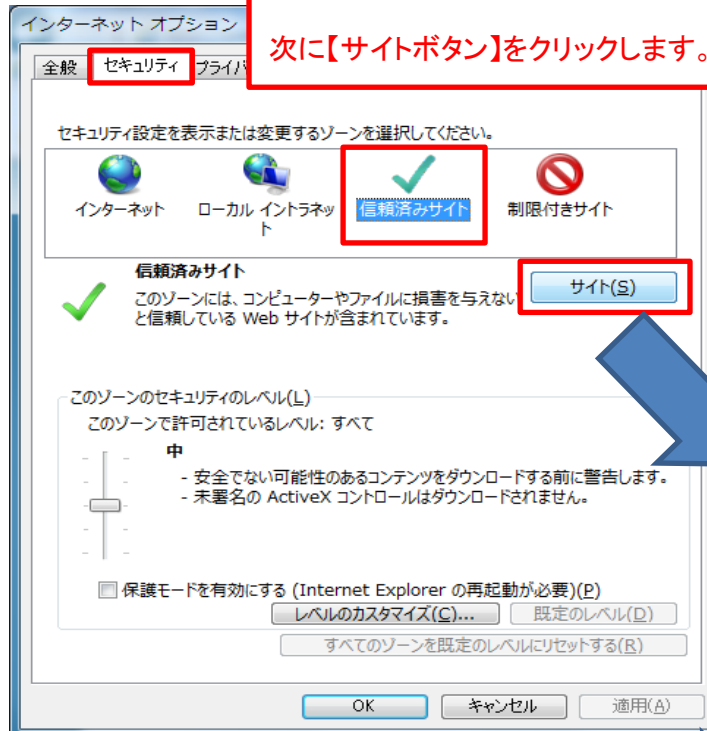
右上の歯車マークの中に【インターネットオプション】と言うメニューがあるのでクリックします。

ここから先はInternet Explorerのバージョンに関係なく同じ設定方法となります。
インターネットオプションの設定画面が表示されたら、【セキュリティタブ】をクリックします。

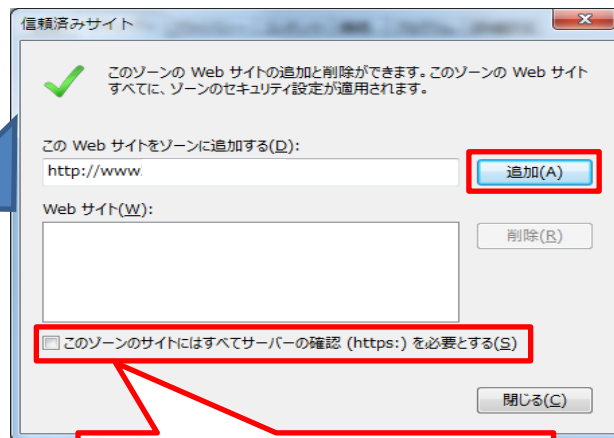


地球のアイコンのインターネットをクリックします。

セキュリティのレベルを【高】にします
(マウスでメモリを上に移動させます。)



チェックマークのアイコンの【信頼済みサイト】をクリックします。
次に【サイトボタン】をクリックします。



ログイン画面のアドレスが表示されますので【追加】ボタンをクリックします。

クリックすると下のWebサイト一覧に表示されます。

表示されたことを確認したら【閉じる】ボタンをクリックします。

チェックが入っていたら外します。

信頼済みサイトにアドレスを追加したら【OK】ボタンをクリックしてインターネットオプションの画面を閉じます。
以上で設定は終了です。

- 注意点
- この設定を行うと、NDC以外のサイトで正常に動作しないサイトが発生する可能性があります。対象のサイトが信頼できるサイトの場合、都度【信頼済みサイト】に対象サイトを追加して下さい。
 - マイクロソフトからセキュリティ更新プログラムが公開された後には、上記設定は元に戻して頂いて結構です。
 - ご利用のクライアントPCのOSがWindowsXPの場合、セキュリティ更新プログラムが公開されない可能性が高いですのでご注意願います。

以上